

# 2024年度

## 多摩美術大学大学院

### 美術研究科

### 博士前期課程(修士課程)

### 学生募集要項

#### 入学試験に関する問い合わせ先

〒192-0394 東京都八王子市鑓水2-1723 多摩美術大学教務部入試課  
電話：042-679-5602 Fax：042-676-2935 E-mail：nyushi@tamabi.ac.jp  
受付時間 9：00～17：00(日曜・祝日・休暇期間中を除く)

## 目次

入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）	03
入試コンセプト	03
募集人員	04
出願資格	04
受験上の配慮について	05
出願期間	06
出願から合格発表までの流れ	06
出願書類	09
研究生を併願する際の出願書類について	10
提出作品等	11
受験上の注意	13
選考方法	13
入学試験日程	14
採点基準	15
補欠について	16
入学手續期限	16
学費	16
減免措置について	17
入学	17
外国人留学生の方へ	17
個人情報の取り扱いについて	17
2024年度に予定されている研究テーマ	18
入学試験会場	20
各種奨学金制度および授業料減免制度	20

### 出願用所定用紙

提出作品内容記載用紙	22
履歴書	23
研究計画書	24
在留資格証貼付用紙	26
提出作品用ラベル	27
出願書類チェック用紙	28

## 入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）

芸術は、人類をこれまで育んできた根源的な力であると同時に、未来を切り拓いていく未知なる可能性を秘めた力でもあります。

多摩美術大学は、芸術のもつ伝統を創り上げてきた力を尊重するとともに、芸術を未知なる未来に向けて変貌させていく力を応援いたします。芸術の伝統と芸術の革新を、創造的に総合していきます。

芸術は、今後ますます多くの分野（医療、情報、産業、企業経営、宇宙開発、人工知能等々）と深い関わりをもち、その交点で重要な役割を果たしていくと考えられます。芸術はさまざまな分野を創造的に結び合わせていく力をもっています。アートとデザイン、技術と理論を大胆に横断し、さまざまな表現の分野を新たな次元で総合することで、芸術が刷新（イノベーション）されていきます。

### 大学院美術研究科博士前期課程（修士課程）

多摩美術大学大学院美術研究科博士前期課程（修士課程）は、そのような状況に柔軟に対応し、自身がもつ技術と理論と向き合い、時間をかけて深めていくとともに、外部の高度な知識と技術を積極的に取り入れ、芸術の新たな価値を創出していくことを目指します。自らの芸術表現を完成していくとともに、それを広く世界に開いていきます。

博士前期課程（修士課程）が求めているのは、芸術の創作者、研究者として自立し、なおかつその成果を広く社会に発信していくことができる人材です。

世界のさまざまな地域、さまざまな表現の分野から芸術を活性化し、芸術という概念を刷新してくれる皆さんを歓迎いたします。

そのため、博士前期課程（修士課程）の入学試験では、ジャンルを問わず、自立した芸術の創作者、研究者として活動する皆さんがある表現や研究をさらに磨き上げ、幅広く深めていくための観察力と思考力、構想力と実行力、想像力と表現力における独創性をもっているかどうかが問われます。

大学を卒業した人、もしくはそれに準ずる資格を持った人であれば受験することが可能ですが。

## 入試コンセプト

美術・デザイン・芸術学についての既得の知識・技能を、更に深め豊かにして、より高度の作品形成に結晶させることを目指しています。美術に対する考え方、大学卒業程度の学力をみるための「小論文」「面接」（日本画研究領域、建築・環境デザイン研究領域については「専門試験」、芸術学専攻については「英語」も課す）と、高度な専門分野の力をみるための「提出作品（論文）審査」を課しています。

## 募集人員

専攻	研究領域	募集人員
絵画	日本画	
	油画	43名
	版画	
彫刻		10名
工芸	陶	
	ガラス	9名
	金属	
デザイン	グラフィックデザイン	
	プロダクトデザイン	
	テキスタイルデザイン	
	建築・環境デザイン	62名
	情報デザイン	
	統合デザイン	
芸術学		5名
演劇舞踊	演劇舞踊	
	劇場美術デザイン	8名
合計		137名

(注) 複数の専攻・研究領域に応募することはできません。

※ 2024年4月から「環境デザイン研究領域」は「建築・環境デザイン研究領域」に名称変更します。

## 出願資格

次のいずれかに該当する者または2024年3月31日までに該当する見込の者。

- 大学を卒業した者。
- 大学改革支援・学位授与機構により学士の学位を授与された者。
- 外国において、学校教育における**16年の課程**を修了した者。※
- 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における**16年の課程**を修了した者。
- 我が国において、外国の大学の課程(その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る)を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者。
- 外国の大学等において、修業年限が3年以上の課程を修了することにより、学士の学位に相当する学位を授与された者。※
- 専修学校の専門課程(修業年限が4年以上であること、他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者。
- 文部科学大臣の指定した者。
- 本学において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、22歳に達した者。

外国籍で出願する者は、上記出願資格と合わせて以下いずれかに該当している必要があります。

- 日本学生支援機構が運営する「日本留学試験 (EJU)」において、2021年11月、2022年6月・11月、2023年6月実施のいずれかを受験し、「日本語」の【読解+聴解・聴読解 (各200点、合計400点)】で260点以上および【記述 (50点)】で35点以上を取得した者。
- 国際交流基金・日本国際教育支援協会が運営する「日本語能力試験 (JLPT)」において、2021年12月、2022年7月・12月、2023年7月実施のいずれかを受験し、N1に合格した者。

※文部科学省国費外国人留学生は、教務部入試課までお問い合わせください。

=次ページへ続く=

**以下のいずれかに該当する者は、上記日本語試験の受験は免除いたします。**

- ・日本の永住許可（特別永住者を含む）を得ている者。
- ・絵画専攻、彫刻専攻、工芸専攻、デザイン専攻（グラフィックデザイン研究領域を除く）において、小論文試験の解答語種「英語」を選択した者。
- ・本学または日本国内の大学（学士課程）以上を卒業した者、または2024年3月に卒業見込の者。
- ・本学研究生に在学している者。

※出願資格6.で出願する者は教育課程の確認を行いますので、事前に教務部入試課へメールでお問い合わせください。

※外国において学校教育における16年の課程を修了した者であっても、学士号(Bachelor's degree等)を取得していない場合は出願資格を認めていません。出願を希望する場合は以下の「個別の出願資格審査」を受けてください。

#### **個別の出願資格審査**

出願資格9.により出願する者については個別の出願資格審査を行います。

- ・申請期限

2023年11月24日（金）

個別出願資格審査における申請書類および申請方法の詳細については、本学WEBサイトを参照してください。

<https://www.tamabi.ac.jp/admission/exam/screening.htm>

#### **受験上の配慮について**

身体機能に障がいがあるなど、受験上および修学上特別な配慮が必要な場合は、出願に先立ち、2023年9月20日（水）17：00までに必ず「教務部入試課（電話：042-679-5602）」まで問い合わせてください。学生生活に相当程度の困難が予想される場合は事前相談を行いますので、前記期日以前に問い合わせてください。入学試験直前に骨折するなど、緊急に受験上特別な配慮が必要となった場合についても、至急、上記問い合わせ先までご連絡ください。

なお、障がい学生支援については以下のURLにてご案内しています。本学入学試験にあたっては「障がいのある受験生の方へ」項目にある「障がいのある受験生への支援の流れ」をご確認ください。

<https://www.tamabi.ac.jp/campus/life/disability.htm>

## 出願期間

・「WEB出願登録」、「入学検定料支払」……2023年12月1日(金)13:00から12月8日(金)18:00まで

・「出願書類の郵送」……………2023年12月1日(金)から12月8日(金)消印有効

※海外から郵送の場合は12月8日（金）必着

## 出願から合格発表までの流れ

○出願する入試種別や専攻に間違いがないよう注意してください。

○出願書類に不備・虚偽の記載があった場合は出願が認められません。また、入学取消しや退学となる場合があります。

○検定料支払の完了後に出願を取り消す・変更することはできません。

○一度受領した出願書類および検定料はいかなる理由においても返還しません。

○出願を辞退する場合は、必ず入試課（TEL 042-679-5602、E-mail nyushi@tamabi.ac.jp）に連絡してください。

## 出願の手順



### STEP 1…志願者登録

WEB出願ページ (<https://www.tamabi.ac.jp/admission/apply.htm>) にアクセスする。  
「はじめて出願する方 WEB出願サイト」を選択する。



出願期間  
2023年  
12月1～8日

### 入試種別と専攻を選択

出願する入試種別や専攻に間違いがないように注意してください。



### 個人情報を入力、顔写真のアップロード

すべての項目を入力後、出願登録内容の確認画面が表示されますので登録内容に間違いがないか確認してください。

※出願登録を完了すると登録内容の変更や取り消しができません。

※登録内容に誤りがある場合は検定料を支払う前に最初から出願登録をやり直してください。

#### 《顔写真について》

画像はVGA (640×480pixel) サイズ以上でJPEG形式にしてください。顔写真は入学後の学生証等にも使用します。



## STEP 2…検定料の支払い

### 検定料（35,000円）の支払い

登録内容の確認後、検定料支払方法を選択してください。

コンビニ、金融機関ATM【Pay-easy】、クレジットカードいずれかの支払方法を選択してください。



クレジットカード	VISA、Mastercard、JCB、AMERICAN EXPRESS、Diners Club
----------	--

コンビニ	セブンイレブン、ファミリーマート、ローソン、ミニストップ、デイリーヤマザキ、セイコーマート
------	---

金融機関ATM	Pay-easyが利用可能なATM
---------	-------------------

検定料の支払いには手数料990円が別途必要です。

※検定料の支払いが完了すると出願登録が確定されます。

※検定料の支払い後に出願登録した入試種別や専攻の変更や取り消しはできません。

※出願期間内に検定料の支払いができなかった場合、出願は無効となります。

出願登録と検定料の支払いは出願期間最終日の18:00までに完了してください。

### 出願期間

2023年

12月1～8日

## STEP 3…出願書類の郵送＆提出

### 志願票と宛名ラベルをA4サイズで印刷して出願書類を大学へ送付する



- ・検定料支払後、マイページで志願票と宛名ラベルがダウンロードできるようになります。
- ・そのほかの出願書類はP.09～10、作品など提出物の提出方法はP.13～14を確認してください。

### 出願書類の郵送期限

日本国内から郵送	<b>2023年12月1～8日（消印有効）</b> 市販の角2サイズ封筒に宛名ラベルを貼付して志願票とそのほかの出願書類を同封して、簡易書留・速達で郵送してください。
日本国外から郵送	<b>2023年12月1～8日（出願期間内に必着）</b> DHL、FedEx、EMS等で志願票と宛名ラベルを同封して発送してください。 Address : Tama Art University Admissions Section 2-1723 Yarimizu, Hachioji, Tokyo, 192-0394 Japan

※出願内容に不備がある場合、出願登録した電話番号またはメールアドレスに連絡します。

※出願書類の到着や不備の有無を確認するためのお問い合わせには対応できません。

出願完了

## 出願登録後～合格発表

受験票印刷  
2024年  
1月 17日  
13:00～

### マイページにログインし受験票と試験当日に関する案内文を確認する



試験場や集合時間などの詳細はマイページの案内文を確認してください。

2024年  
1月 24～25日

### 入学試験日

受験票は必ず印刷して持参してください。  
試験当日の実施情報は<https://a.tamabi.ac.jp/adm/>をご覧ください。  
天候や公共交通機関の運行状況等により試験開始時間に変更がある場合はこちらでお知らせします。

2024年  
1月 29日  
13:00～31日

### 合格発表

<https://www.gouhi.com/tamabi/> にアクセスし受験番号、生年月日を入力して合否確認してください。期間外は見ることができません。  
合格者には「合格通知書」を発送します。合格通知書をもって正式な合格とします。  
電話やメールでの合否確認には一切応じません。

## 出願書類

次の内で該当する全ての書類を表面に宛名ラベル（出願登録後に各自で印刷）を貼った任意の角2サイズ以上の封筒で一括郵送してください。

[注意]：志願者と出願書類等の姓または名が異なる場合は、同一人物であることを証明する書類（公的機関が発行）を提出してください

：提出作品／論文の内容・提出日については11、12ページ【提出作品等】を参照してください。

※文部科学省国費留学生の者は提出する書類が異なりますので、教務部入試課までお問い合わせください。

提出書類	対象	備考						
①志願票	全員	WEB出願のマイページから印刷してください。						
②提出作品内容記載用紙 [P.22]	全員	所定用紙に直筆で記入してください。						
③履歴書[P.23]	全員	所定用紙に直筆で記入してください。						
④研究計画書[P.24]	全員	所定用紙に直筆で記入してください。日本語に限ります。						
⑤出願書類チェック用紙 [P.28]	全員	所定用紙に直筆で記入してください。						
⑥出身学校の卒業(見込) 証明書 (Certificate of Graduation/ 毕业证明书 / 졸업 증명서)	全員 ※本学卒業生・在学生・ 研究生を除く	<ul style="list-style-type: none"><li>2023年4月以降に発行されたものを提出してください。</li><li>英語もしくは日本語で書かれたものを提出してください。その他の言語で書かれている場合は『証明書の原本』と『公的機関や日本語学校が英語もしくは日本語に翻訳した証明書』を提出してください。</li><li>外国の大学出身で卒業証明書に学士号(Bachelor's degree)の取得表記がない場合は卒業証明書と学士号の学位取得証明書を提出してください。</li><li>専修学校の専門課程修了(見込)で出願する方は高度専門士取得(見込)証明書もしくは修了(見込)証明書(当該専修学校が発行する修業年限が4年以上でかつ修了に必要な総授業時間数が3,400時間以上の専門課程を修了(見込)である証明書)および成績証明書を提出してください。</li><li>学位授与機構により学位を授与された方は学位授与証明書、2024年3月に授与される見込の方は学位授与申請受理証明書および基礎資格となる当該短期大学・高度専門学校の成績証明書を提出してください。</li><li>編入学などの理由で、最終出身学校が正規教育課程の期間に満たない場合、編入学前の学校の成績証明書も合わせて提出してください。</li></ul> <p>[注意]卒業時に証明書が1通しか発行されず、出身学校から証明書の再発行ができない場合……</p> <ul style="list-style-type: none"><li>①出願時には証明書のコピーを提出してください。</li><li>②出願書類に「証明書の原本を試験当日に提出する」と書いたメモを同封してください。</li><li>③試験当日に手元にある証明書の原本を入試課に提出してください(証明書は確認後、返却します)</li></ul> <p>《中国国内の大学を卒業した方は以下の証明書の提出も認めます》</p> <table border="1"><tbody><tr><td>卒業 証明書</td><td><ul style="list-style-type: none"><li>中国高等教育学生信息網(CHSI)で照会できる英語版の証明書「Verification Report of China Higher Education Qualification Certificate」をA4サイズに印刷したもの。</li><li>CHSI中国学歴・学籍認証センター日本代理機構が発行する「高等教育学歴認証(英語版)」の原本。</li></ul></td></tr><tr><td>成績 証明書</td><td><ul style="list-style-type: none"><li>中国高等教育学生信息網(CHSI)の照会できる英語版の証明書「Verification Report of China Higher Education Student's Academic Transcript」をA4サイズに印刷したもの。</li><li>CHSI中国学歴・学籍認証センター日本代理機構が発行する「高等教育成績認証(英語版)」の原本。</li></ul></td></tr><tr><td>学位取得 証明書</td><td><ul style="list-style-type: none"><li>中国教育部学位与研究生教育发展中心(CDGDC)が発行する「英語版の認証報告(Credential Report)」をA4サイズに印刷したもの。</li></ul></td></tr></tbody></table>	卒業 証明書	<ul style="list-style-type: none"><li>中国高等教育学生信息網(CHSI)で照会できる英語版の証明書「Verification Report of China Higher Education Qualification Certificate」をA4サイズに印刷したもの。</li><li>CHSI中国学歴・学籍認証センター日本代理機構が発行する「高等教育学歴認証(英語版)」の原本。</li></ul>	成績 証明書	<ul style="list-style-type: none"><li>中国高等教育学生信息網(CHSI)の照会できる英語版の証明書「Verification Report of China Higher Education Student's Academic Transcript」をA4サイズに印刷したもの。</li><li>CHSI中国学歴・学籍認証センター日本代理機構が発行する「高等教育成績認証(英語版)」の原本。</li></ul>	学位取得 証明書	<ul style="list-style-type: none"><li>中国教育部学位与研究生教育发展中心(CDGDC)が発行する「英語版の認証報告(Credential Report)」をA4サイズに印刷したもの。</li></ul>
卒業 証明書	<ul style="list-style-type: none"><li>中国高等教育学生信息網(CHSI)で照会できる英語版の証明書「Verification Report of China Higher Education Qualification Certificate」をA4サイズに印刷したもの。</li><li>CHSI中国学歴・学籍認証センター日本代理機構が発行する「高等教育学歴認証(英語版)」の原本。</li></ul>							
成績 証明書	<ul style="list-style-type: none"><li>中国高等教育学生信息網(CHSI)の照会できる英語版の証明書「Verification Report of China Higher Education Student's Academic Transcript」をA4サイズに印刷したもの。</li><li>CHSI中国学歴・学籍認証センター日本代理機構が発行する「高等教育成績認証(英語版)」の原本。</li></ul>							
学位取得 証明書	<ul style="list-style-type: none"><li>中国教育部学位与研究生教育发展中心(CDGDC)が発行する「英語版の認証報告(Credential Report)」をA4サイズに印刷したもの。</li></ul>							
⑦出身学校の成績証明書	全員 ※本学卒業生・在学生・ 研究生を除く							

提出書類	対象	備考																										
⑧日本語試験結果の証明書	外国籍の者 ※免除対象者を除く [P.05参照]	<p><b>●実施年月</b>            出願する年の第1回試験から遡り4回分までの試験結果のみ認めます。            ※新型コロナウイルスの影響により中止となった試験も含みます。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>前々年</th> <th>前年</th> <th colspan="2">今年</th> <th rowspan="2">入学試験 出願期間 第2回試験 2023年11月 第2回試験 2023年12月</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>日本留学試験 (EJU)</td> <td>第1回試験 2021年6月</td> <td>第2回試験 2021年11月</td> <td>第1回試験 2022年6月</td> <td>第2回試験 2022年11月</td> <td>第1回試験 2023年6月</td> </tr> <tr> <td>日本語能力試験 (JLPT)</td> <td>第1回試験 2021年7月</td> <td>第2回試験 2021年12月</td> <td>第1回試験 2022年7月</td> <td>第2回試験 2022年12月</td> <td>第1回試験 2023年7月</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>									前々年	前年	今年		入学試験 出願期間 第2回試験 2023年11月 第2回試験 2023年12月	日本留学試験 (EJU)	第1回試験 2021年6月	第2回試験 2021年11月	第1回試験 2022年6月	第2回試験 2022年11月	第1回試験 2023年6月	日本語能力試験 (JLPT)	第1回試験 2021年7月	第2回試験 2021年12月	第1回試験 2022年7月	第2回試験 2022年12月	第1回試験 2023年7月	
	前々年	前年	今年		入学試験 出願期間 第2回試験 2023年11月 第2回試験 2023年12月																							
日本留学試験 (EJU)	第1回試験 2021年6月	第2回試験 2021年11月	第1回試験 2022年6月	第2回試験 2022年11月		第1回試験 2023年6月																						
日本語能力試験 (JLPT)	第1回試験 2021年7月	第2回試験 2021年12月	第1回試験 2022年7月	第2回試験 2022年12月	第1回試験 2023年7月																							
⑨在留資格証貼付用紙 [P.26]	外国籍の者 ※永住者または特別永住者を含む	<p><b>●出願資格におけるスコアまたはレベル条件</b></p> <table border="1"> <tbody> <tr> <td>日本留学試験 (EJU)</td> <td>「日本語」の【読解 + 聴解・聴読解(各200点、合計400点)】で260点以上を取得および【記述(50点)】で35点以上で取得</td> </tr> <tr> <td>日本語能力試験 (JLPT)</td> <td>N1以上に合格</td> </tr> </tbody> </table> <p><b>●提出物</b></p> <table border="1"> <tbody> <tr> <td>日本留学試験 (EJU)</td> <td>「成績通知書」のコピー、もしくは「成績確認書」</td> </tr> <tr> <td>日本語能力試験 (JLPT)</td> <td>「認定結果及び成績に関する証明書」のコピー</td> </tr> </tbody> </table>								日本留学試験 (EJU)	「日本語」の【読解 + 聴解・聴読解(各200点、合計400点)】で260点以上を取得および【記述(50点)】で35点以上で取得	日本語能力試験 (JLPT)	N1以上に合格	日本留学試験 (EJU)	「成績通知書」のコピー、もしくは「成績確認書」	日本語能力試験 (JLPT)	「認定結果及び成績に関する証明書」のコピー											
日本留学試験 (EJU)	「日本語」の【読解 + 聴解・聴読解(各200点、合計400点)】で260点以上を取得および【記述(50点)】で35点以上で取得																											
日本語能力試験 (JLPT)	N1以上に合格																											
日本留学試験 (EJU)	「成績通知書」のコピー、もしくは「成績確認書」																											
日本語能力試験 (JLPT)	「認定結果及び成績に関する証明書」のコピー																											
⑩日本語学校の成績証明書 および出席証明書	2023年4月以降に日本国内の日本語学校に在籍した者	<p><b>[日本国内に在留の者]</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>在留カード(特別永住者は特別永住者証明書)の表裏両面のコピーを貼付してください。</li> <li>裏面に何も記載がない場合でも必ず表裏両面のコピーを貼付してください。</li> <p><b>[日本国外に在留の者]</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>パスポートの顔写真ページのコピーを貼付してください。</li> </ul> </ul>																										
		<ul style="list-style-type: none"> <li>学校の公印が押された正式な証明書に限ります。</li> <li>在学期間が短い等による理由で上記証明書が発行できない場合、その旨の証明書(日本語学校の公印含む)を提出してください。</li> </ul>																										

### 研究生を併願する際の出願書類について

研究生を併願する者は、大学院修士と研究生の出願書類を別々に送付する必要があります。

#### 出願書類一覧の⑥・⑦・⑩について

大学院修士の出願書類には⑥・⑦・⑩の原本を送付してください。

研究生の出願書類には⑥・⑦・⑩のコピーと、「原本は大学院修士の書類に同封」と記入したメモを入れて送付してください。

## 提出作品等

- 提出作品、ポートフォリオおよび論文には、自己の制作または記述であることを証明する出身大学等の主任教授または指導教員等の証明（提出作品内容記載用紙 [22ページ]）をもらうこと。ただし、本学学部卒業見込者および研究生で、同一の専攻、研究領域を出願する場合、証明欄の記入は不要です。
- すべての提出作品には、1点につき1枚の提出作品用ラベルを付けること。
- 作品は原則として本人が所定の場所に持参してください。大型作品搬入および詳細については、受験票印刷開始日に指示します。
- 指定された提出期日までに提出物を提出できない場合は失格となり、試験を受けることはできません。
- 出願時における提出物は、出願書類と同封し郵送してください。

### 絵画専攻

研究領域	提出物・点数等	提出日	返却日
日本画	作品50号以上2点以内 ※その他ポートフォリオがあれば提出可。	面接日	
油画	平面作品F200号 (259×194cm) 以内、立体作品200×200×200cm以内、または映像作品などの中から計2点まで。 ※規定サイズを超える作品は受け付けません。 ※作品写真等ポートフォリオ提出の希望があれば、作品と一緒に提出してください（形式は自由、面接時の提出は認めません、またデータでの提出は認めません）。 ※作品の搬入・設置は本人がひとりで行ってください。 ※映像やインスタレーション、立体などの特殊な形態を希望する場合は、必ず事前に詳細（映像の時間、展示方法等）を油画研究室に連絡してください。 ※映像作品の場合、再生機材等は各自で用意してください。 ※暗室は用意できませんので明るい部屋で展示できる作品を提出してください。 ※提出日に搬入・設置を行えない場合は事前に油画研究室に相談してください。	1月23日(火)	面接日
版画	①作品（5点以上10点以内） ・版画、写真、映像、絵画、ドローイング、立体など表現メディアは自由です。（版画が未経験の場合は、得意とするメディアによる作品のみでも構いません。） ・作品サイズは面接当日に持参できる大きさとします。 ・組作品に関しては1点としても構いません。 ・ドローイングブック、写真集、ないしはアートブックなども、作品の1点として提出することができます。 ・提出される表現メディアは自由ですが、自身の研究計画は版画、写真などのプリントメディアに関わっていることが求められます。 ②ポートフォリオ（A4サイズ1冊、ファイル・冊子等形式は任意） ・ポートフォリオとは、作品の写真を入れたものとします。 ③作品写真（5点） ・作品写真は、持参する作品から5点を選び、A4でプリントしたものと提出してください。 ・作品写真は、A4用紙に1作品、氏名と作品タイトルも記載してください。	②ポートフォリオ ③作品写真 .....出願時 ①作品 .....面接日	①作品 ②ポートフォリオ .....面接日 ③作品写真 .....返却なし

	提出物・点数等	提出日	返却日
彫刻専攻	作品2点以上およびポートフォリオ（提出作品以外の作品写真3点以上） ※日本国外在住で作品の提出が困難な場合は、作品写真5点以上のポートフォリオ（材質、寸法、重量を明記のこと）を1月20日（土）必着で、事前に彫刻研究室に連絡した上で彫刻研究室に郵送してください。	1月23日(火)	面接日

### 工芸専攻

研究領域	提出物・点数等	提出日	返却日
陶 ガラス 金属	作品2点およびポートフォリオ ※本学美術学部工芸学科卒業見込者および研究生で、同一の研究領域に出願する場合はポートフォリオのみ提出してください。	面接日	

### デザイン専攻

研究領域	提出物・点数等	提出日	返却日
グラフィック デザイン	作品3点以上（形式は自由） ※提出作品は、オフライン環境（インターネット接続なし）で見せられるものに限ります。	面接日	
プロダクト デザイン	作品3点以上を含むポートフォリオ ※作品提出の希望があればポートフォリオと一緒に提出可。	面接日	
テキスタイル デザイン	作品3点およびポートフォリオ（作品は本人が持参できる大きさのもの）	面接日	

研究領域	提出物・点数等	提出日	返却日
建築・環境 デザイン	ポートフォリオ（下記に該当する作品を3点～5点にまとめたもの） ・大学・大学院等の専門課程で制作した作品・研究（環境デザイン以外の分野でも構わない） ・デザインコンペティション等に応募・受賞した作品 ・実務経験がある場合、担当したプロジェクト（担当範囲も示すこと） ※模型等の実作品、およびデータ・PC等の持込みは受け付けません。		面接日
情報デザイン	作品3点以上（形式は自由）またはポートフォリオ ※両方の提出も可 ※映像やプログラミングなどの作品は、端末を持参し、指定された時間内でプレゼンテーションを行って下さい。 持参した端末によるデジタル・ポートフォリオの提示も可能です。		面接日
統合デザイン	作品3点以上5点以下（形式は自由） およびポートフォリオ ※映像作品はMP4形式動画ファイルで提出してください。 ※ポートフォリオは出願時にPDF形式も提出してください。 自分で用意したUSBメモリに保存し、「出願番号」「名前」を記載したシールを貼り付けて出願書類に同封してください。	ポートフォリオ (PDF形式) ………出願時 作品および ポートフォリオ …1月24日(水)	面接日

	提出物・点数等	提出日	返却日
芸術学専攻	24,000字以上の日本語の卒業論文（または同等の論文）をA4サイズで装丁して同一のものを3部提出（原稿はコピーでも可）。 ※本学美術学部 芸術学科卒業見込者で芸術学専攻に出願する場合は、卒業論文と同じものを1部提出してください。	1月11日(木)まで (出願書類に同封 も可)	1月25日(木) 本学より発送

### 演劇舞踊専攻

研究領域	提出物・点数等	提出日	返却日
演劇舞踊	作品3点以上（形式は自由）およびポートフォリオ ※提出作品とは、出演・演出・振り付け等の場合は映像、脚本など活字メディアの場合は印刷された著作物です。ポートフォリオとは、提出作品の範疇に入らない、自分の活動をプレゼンテーションするための資料のことです。 ※公演映像はDVD（リージョンコード：フリーまたは2）で提出してください。	出願時	ポートフォリオ ………返却なし 作品 ………面接日
劇場美術 デザイン	作品3点以上（形式は自由）およびポートフォリオ ※映像によるプレゼンテーションを行なう場合は、再生機材を持参してください。プロジェクター・モニターでプレゼンテーションを行なう場合は、HDMIアダプターも持参してください。 ※プロジェクター・モニターは準備しています。	ポートフォリオ ………出願時 作品 ………面接日	ポートフォリオ ………返却なし 作品 ………面接日

#### ◆グラフィックデザイン・プロダクトデザイン・テキスタイルデザイン・情報デザインにおいて、提出する作品が次の種類・形式に該当する場合は、以下の指示に従ってください。

映像などスクリーン表示をする作品は、ノート型コンピュータやタブレット端末の持参による作品プレゼンテーションを原則とする。外部ディスプレイに接続する場合は、HDMI出力の可能なディスプレイアダプタを持参すること。機材その他によって再生できない場合のプレゼンテーション方法も準備しておくこと。

- ・グラフィックデザイン研究領域の受験生については、3分以内の長さにまとめたダイジェスト版も用意すること。

#### ◆本学卒業見込者および本学研究生で以下に該当する者は作品提出を免除します。

出願用所定用紙の「提出作品内容記載用紙」の提出は不要です。

##### 【現所属学部・学科・専攻】

美術学部絵画学科日本画専攻



##### 【志望専攻・研究領域】

美術研究科絵画専攻日本画研究領域

美術学部絵画学科油画専攻



美術研究科絵画専攻油画研究領域

美術学部彫刻学科



美術研究科彫刻専攻

美術学部工芸学科



美術研究科工芸専攻

美術学部グラフィックデザイン学科



美術研究科デザイン専攻グラフィックデザイン研究領域

（グラフィックデザイン研究領域志望の場合、事前に担当教員への相談が必要です）

## 受験上の注意

1. 必ず試験開始30分前までに入構してください。
2. 小論文試験場には、試験開始時刻より45分前から入場できます。小論文試験の全体説明がありますので、試験場には9時30分までに着席してください。  
専門試験・面接の試験場には、試験開始時刻より30分前から入場できます。また、試験前に注意事項の説明があります。
3. 試験開始後30分以内の遅刻に限り、受験を認めます。
4. 遅刻した場合は、いかなる理由であっても試験時間は延長しません。
5. 1科目でも試験を受けないと失格となり、以降の試験は受けられません。
6. 受験票を持参しないと試験場に入場できません。受験票を忘れた場合は係員に申し出てください。
7. 試験では辞書、ノート、メモ等を参照することはできません（芸術学専攻の「英語」を除く）。違反した場合は理由を問わず不正行為として退場を命じます。
8. 試験が午後にわたる場合は昼食を持参してください。キャンパス外に出ることはできません。
9. 用具などの貸し借り、共用は認めません。
10. 答案用紙の指定欄以外に本人の氏名や受験番号等を記載しないでください。
11. 各自の試験場および指定された場所以外には立ち入らないでください。
12. 試験場内に時計はありません。必要な方は各自持参してください。ただし、携帯電話やスマートウォッチおよび計算・辞書・通信・撮影・アラーム機能などがある時計の使用は禁止します。また、秒針音の大きな時計は使用できない場合があります。
13. 試験棟内および試験中は、通信機器（携帯電話・スマートフォン・PC等）を使用することはできません。違反した場合は不正行為とみなし、ただちに退場を命じ、失格（不合格）とします。
14. 受験生以外は入構できません。
15. 感染症（学校保健安全法で出席の停止が定められているインフルエンザ、麻疹（はしか）、新型コロナウイルス感染症等）に罹患した場合、他の受験生や試験監督者等にひろがる恐れがあるので、原則として受験できません。
16. 天候や公共交通機関の乱れにより、試験の開始や終了の時刻、試験時間を調整することがあります。
17. 本要項に変更があった場合は、本学WEBサイトや、試験当日に指示します。

## 選考方法

**絵画専攻・彫刻専攻・工芸専攻・デザイン専攻・演劇舞踊専攻**——提出作品、小論文、面接、提出書類等を総合して選考します。なお、日本画研究領域、建築・環境デザイン研究領域のみ専門試験も課します。

**芸術学専攻**——提出論文、英語、小論文、面接、提出書類等を総合して選考します。

1. 絵画専攻、彫刻専攻、工芸専攻、デザイン専攻（グラフィックデザイン研究領域は除く）の志願者については、英文での小論文記述も選択できます（出願時申請）。
2. 小論文、英語の試験には、①鉛筆（黒、HBまたはB）、②プラスチック製の消しゴム、③鉛筆削りを持参してください。
3. 辞書の持ち込みはできません（芸術学専攻は「英語」試験のみ語学辞書持ち込み可。電子辞書は不可）。
4. 日本画研究領域の専門試験（デッサン）には、①デッサン用具一式（水性画材可）、②フィクサティフ（定着液）、③受験番号・氏名記入用ボールペン（黒）を持参してください。なお、カルトン、パネルは不要です。
5. 建築・環境デザイン研究領域の専門試験（スケッチ）の持参用具はありません。
6. 面接は日本語で実施します。

## 入学試験日程

専攻・研究領域	試験場	試験科目・時間		試験場	試験科目	試験予備日
		1月24日(水)				
日本画		小論文 10:00 ~ 11:30	専門試験: デッサン 13:00~17:30		面接	
絵画	油画	小論文 10:00 ~ 11:30	面接			
	版画	小論文 10:00 ~ 11:30	面接 (注)		面接 (注)	
彫刻		小論文 10:00 ~ 11:30	面接			
工芸	陶／ガラス／金属	小論文 10:00 ~ 11:30	面接	八王子キャンパス		
	プロダクトデザイン	小論文 10:00 ~ 11:30			面接	
	テキスタイルデザイン	小論文 10:00 ~ 11:30	面接			
	建築・環境デザイン	小論文 10:00 ~ 11:30	専門試験: スケッチ 13:00~13:30		面接	
	情報デザイン	小論文 10:00 ~ 11:30	面接 (注)		面接 (注)	
	統合デザイン	小論文 10:00 ~ 11:30			面接	
芸術学		英語10:00~11:00 [辞書持込可(電子辞書を除く)]	小論文 11:30~13:00	面接		
	演劇舞踊	小論文 10:00 ~ 11:30		上野毛キャンパス	面接	
演劇舞踊		小論文 10:00 ~ 11:30			面接	
	劇場美術デザイン					

志願者数が多い場合は本学WEBサイトにて事前に指示します。

(注) 版画研究領域と情報デザイン研究領域の面接試験は、1/24(水) または、1/25(木) のどちらかで実施します。

※志願者数が多い場合、上記日程以外の1/24(水)、1/25(木)、1/26(金)に面接を実施する場合があります。  
※演劇舞踊専攻の面接試験は上野毛キャンパス(東京都世田谷区上野毛3-15-34)にて実施します。

専攻・研究領域	試験場	1次選考(全員)			試験場	2次選考(1次選考合格者のみ) 1月25日(木)、26日(金) 1次選考合格発表の際に指示		
		1月24日(水)						
		10:00~11:30	13:00~	20:30~				
グラフィックデザイン研究領域	八王子キャンパス	小論文	面接①	WEBサイト※にて 1次選考合格発表	八王子キャンパス	面接②		

面接①…研究生選考との併願者は、研究生選考の面接試験を行います。

面接②…博士前期課程(修士課程)単願者の面接試験を行います。

※研究生選考との併願者で一次選考を合格した者は、研究生選考の面接試験を博士前期課程(修士課程)の面接試験として採点します。

※1次選考の合格発表については20:30以降、WEB出願サイトのマイページに掲載します。

◆面接試験の開始時間については、受験票印刷開始日に本学WEBサイトにて指示します。

◆本学学部卒業見込者および本学研究生で以下に該当する者は面接試験を免除します。

【現所属学部・学科・専攻】

美術学部絵画学科油画専攻

【志望専攻・研究領域】

→ 美術研究科絵画専攻油画研究領域

美術学部グラフィックデザイン学科 → 美術研究科デザイン専攻グラフィックデザイン研究領域

(グラフィックデザイン研究領域志望の場合、事前に担当教員への相談が必要です)

## 採点基準

入学試験科目	専攻	採点基準
小論文	絵画・彫刻・工芸・デザイン・演劇舞踊	<ul style="list-style-type: none"> <li>設問に的確に答えられているか</li> <li>論理的で正確な文章になっているか</li> </ul>
	芸術学	<ul style="list-style-type: none"> <li>思考力=問題をどれだけ深く考察できているか</li> <li>独創性=独自の発想や感性にすぐれているか</li> <li>読解力=課題を正確に読み取れているか</li> <li>理解力=確実な事実認識ができているか</li> <li>表現力=文章にまとめる能力がすぐれているか</li> </ul>
面接	絵画	<ul style="list-style-type: none"> <li>修士課程として専門的な技術力と知識</li> <li>作品に対する考え方</li> <li>志望理由</li> <li>制作・研究意欲</li> <li>作家としての可能性</li> </ul>
	彫刻	<ul style="list-style-type: none"> <li>本学への進学目的が明確か</li> <li>独自の研究テーマを持っているか</li> <li>具体的な志望研究領域があるか</li> <li>将来への展望が明確か</li> <li>自分の意志を明瞭に述べられるか</li> </ul>
	工芸	<ul style="list-style-type: none"> <li>学科特色の理解</li> <li>研究領域での習熟度</li> <li>将来についての展望</li> <li>思考の独自性</li> <li>質問への的確な応答</li> </ul>
	デザイン	<ul style="list-style-type: none"> <li>研究テーマが明確で独自性があるか</li> <li>研究テーマが研究領域にふさわしいか</li> <li>志望動機がはっきりしているか</li> <li>制作研究を遂行できる高度の技術や知識があるか</li> <li>質問に対する答えが適切であるか</li> </ul>
	芸術学	<ul style="list-style-type: none"> <li>志望理由</li> <li>提出論文についての説明が的確か</li> <li>研究テーマが明確か</li> <li>芸術に対する考え方</li> <li>芸術学科の特色を理解しているか</li> </ul>
	演劇舞踊	<ul style="list-style-type: none"> <li>研究テーマが明確で独自性があるか</li> <li>研究を追求する技術や知識を有するか</li> <li>将来への展望と目的が明確か</li> <li>研究への情熱と感性が感じられるか</li> </ul>
作品審査 専門試験 (日本画研究領域、建築・環境デザイン研究領域)	絵画	<ul style="list-style-type: none"> <li>総合的な表現力・技術力</li> <li>思考の明解な提示</li> <li>独創性(オリジナリティ)</li> <li>将来性</li> <li>芸術全般へ積極的に取り組む姿勢</li> </ul>
	彫刻	<ul style="list-style-type: none"> <li>追求テーマの明確さ</li> <li>独創性</li> <li>作家としての資質</li> <li>専門的技術</li> <li>基礎的表現力</li> </ul>
	工芸	<ul style="list-style-type: none"> <li>独自の発想力</li> <li>専門的な技術力</li> <li>的確な造形力</li> <li>高度な思考力</li> <li>豊かな表現力</li> </ul>
	デザイン	<ul style="list-style-type: none"> <li>テーマを立て、研究の構築ができるか</li> <li>発想力が豊かで優れているか</li> <li>独自の造形的感性をもって表現されているか</li> <li>充分な技術力、完成度をもって実現されているか</li> <li>今後の研究計画との整合性があるか</li> </ul>
	演劇舞踊	<ul style="list-style-type: none"> <li>専門的な表現力と技術力</li> <li>発想力の豊かさと独創性</li> <li>人を感動させる感性があるか</li> <li>積極的・情熱的に作品に取り組んでいるか</li> <li>研究内容と表現方法が合致しているか</li> </ul>
論文審査	芸術学	<ul style="list-style-type: none"> <li>思考力=問題をどれだけ深く考察できているか</li> <li>独創性=独自の発想や感性にすぐれているか</li> <li>調査力=先行研究や文献を十分に調査できているか</li> <li>構成力=論旨を論理的に構成できているか</li> <li>表現力=文章にまとめる能力がすぐれているか</li> </ul>

## 補欠について

補欠者は、前項合否案内サービスにて補欠順位とともに確認ができます。補欠繰り上がりの連絡は、2024年2月14日（水）から3月31日（日）までの間に、繰り上がりの対象となった方へ随時連絡します。

合否判定で補欠の判定をした場合、総合点により順位を付番しますが、研究テーマを設けている研究領域においては、研究テーマごとに繰り上げを行います。

## 入学手続期限

2024年2月13日（火）

期限までに学費などの納入金を振り込み、入学手続書類を郵送（消印有効）してください。

## 学費

2024年度学費は未定のため、2023年度学費を参考に掲載します。

単位(円)

研究領域	納入金 (入学時・9月分納可)			内 訳			
	入学時	9月	合計	学 費	諸 費 用		
入学金 ※1	授業料	施設費	維持費	実習費	私用材料等一括 購入預り金 ※2	校友会費 ※3	
博士前期(版画)	1,010,500	754,500	1,765,000	200,000	1,187,000	240,000	50,000
博士前期(工芸)	1,014,500	754,500	1,769,000	200,000	1,187,000	240,000	50,000
博士前期(演舞・劇美)	1,034,500	754,500	1,789,000	200,000	1,187,000	240,000	50,000
博士前期(その他)	984,500	754,500	1,739,000	200,000	1,187,000	240,000	50,000

※1 入学時のみ [本学出身者は徴収しません]

※2 専攻・研究領域により、学費とは別に私的な材料・消耗品・工具・研修ゼミ等に充当する費用を徴収します。

※3 入学時のみ終身会費 30,000円（代理徴収）[本学出身者は徴収しません]

### 注意：

入学手続きを完了した方が入学を辞退する場合は、入学辞退届（所定用紙）を2024年3月22日（金）までに提出してください。入学金を除く納入金を4月中旬に返金します。

### 次年度以降の学費：

在学中の学費は入学時の額による一定方式です。

## 減免措置について

災害により被害を受けた方を対象とした学費の減免措置を実施する場合があります。その際は本学WEBサイトに掲載します。

※上記対象以外で実施する場合も、本学WEBサイトにてお知らせします。

## 入学

絵画専攻、彫刻専攻、工芸専攻、デザイン専攻〔グラフィックデザイン、プロダクトデザイン、テキスタイルデザイン、建築・環境デザイン、情報デザイン〕、芸術学専攻は**八王子キャンパス**（東京都八王子市鎌水2-1723）に入学します。

デザイン専攻〔統合デザイン〕、演劇舞踊専攻は**上野毛キャンパス**（東京都世田谷区上野毛3-15-34）に入学します。ただし、八王子キャンパスで受講する必要のある授業科目が一部あります。

## 外国人留学生の方へ

### 在留資格について：

外国人留学生で、2024年2月以降に出入国在留管理庁より「在留資格認定証明書」または「在留資格『留学』」が不交付となった場合は、自動的に入学取り消しとなります。また、2024年4月1日までに「在留資格『留学』」を取得していただく必要があります。

### 授業について：

本学大学院博士前期課程（修士課程）の授業は、原則的に日本語で行われます。

また、外国人留学生は「大学院レベルの日本語を修得するための授業科目」を必ず履修しなくてはなりません。小論文試験で「英語」を選択した方についても、進級・修了には日本語能力を求められますので、ご留意ください。

## 個人情報の取り扱いについて

本学では、2024年度入学試験時に収集した個人情報（住所・氏名・生年月日等）を、入学試験実施、合格者発表、入学手続およびこれらに付随する業務のために利用します。その際、当該個人情報の漏洩・流出・不正利用等がないよう、必要かつ適切な安全管理を行います。

個人情報の取り扱いについて不明な点等がありましたら入試課までお問い合わせください。

## 2024年度に予定されている研究テーマ

絵画専攻版画研究領域を志望する受験生は研究テーマを1つ選び、研究計画書の「研究テーマコード」欄に記入してください。

専 攻	研究領域・担当科目	研究テーマコード	研究テーマ	担 当
絵画	日本画			岡村桂三郎 加藤 良造 武田 州左 千々岩 修 陳 芮字
				石田 尚志 菊地 武彦 栗原 一成 小泉 俊己 高柳 恵里 日高理恵子 村瀬 恭子 吉澤 美香 千葉 正也 日野 之彦
	版画	H-1	木版画表現研究	
		H-2	銅版画表現研究	
		H-3	リトグラフ表現研究	
		H-4	シルクスクリーン表現研究	大島 成己 大矢 雅章 佐竹 邦子 古谷 博子
		H-5	写真表現研究（美術における写真、または写真との関係における版画を研究）	
		H-6	版画表現の横断的研究(複数の版種による併用表現、あるいは他メディアからの版への展開)	
彫刻	彫刻			木村 剛士 笠原恵実子 中谷ミチコ 水上 嘉久 高嶺 格
工芸	工芸			馬越 寿 塩谷 良太 手銭 吾郎 留守 玲 尹 熙倉
芸術学	芸術学			安藤 礼二 家村 珠代 大島 徹也 小川 敦生 金沢 百枝 木下 京子
演劇舞踊	演劇舞踊			糸井幸之介 加藤 梨花 近藤 良平 柴 幸男 土屋 康範 野上 紗代 森山 直人
				大平 智己 金井勇一郎 加納 豊美 山下 恒彦

共通選択科目担当	青木 淳 伊集院清一 佐藤 達郎 中村 隆夫 中村 寛 深津 裕子 松浦 弘明 光田 由里
----------	--

下記の専攻・研究領域を志望する受験生は研究テーマを1つ選び、研究計画書の「研究テーマコード」欄に記入してください。

専 攻	研究領域・担当科目	研究テーマコード	研究テーマ	担 当
デザイン	グラフィックデザイン	G-2	グラフィックデザイン	澤田 泰廣
		G-3	環境グラフィックス	小泉 雅子
		G-4	インフォメーションデザイン	加藤 勝也
		G-5	タイポグラフィ	佐賀 一郎
		G-6	イラストレーション	高橋 庸平
		G-7	アニメーション	野村 辰寿
		G-8	写真	上田 義彦 ※
		P-1	アプライアンス・デザイン、ユーザー・エクスペリエンス・デザイン	中田 希佳
プロダクトデザイン	プロダクトデザイン	P-3	カルチュラル・プロダクト	安次富 隆
		P-4	教育、防災、保健医療とデザイン	大橋由三子
		P-5	生活文化とデザイン	武正 秀治
		P-6	Material & Design 素材とデザイン	尾形 達
		T-1	繊維素材と美術の研究	柏木 弘
テキスタイルデザイン	テキスタイルデザイン	T-2	テキスタイルにおける思考と造形表現の研究	川井 由夏
		T-3	フレキシブルプロダクトデザイン研究	藤原 大
		E-1	インテリアデザインA	米谷ひろし
建築・環境デザイン	建築・環境デザイン	E-2	インテリアデザインB	橋本 潤
		E-3	インテリアデザインC	湯澤 幸子
		E-4	建築デザインA	岸本 章
		E-5	建築デザインB	松澤 穣
		E-6	建築デザインC	犬飼 基史
		E-7	建築デザインD	青木香代子
		E-8	建築デザインE	堀内 正弘 ※
		E-9	ランドスケープデザインA	新規採用予定者
		I-D1	経験デザイン研究	植村 朋弘 矢野 英樹
情報デザイン	情報デザイン	I-D2	メディアデザイン研究	楠 房子 高見 真平
		I-A3	サウンド&メディアアート研究（メディアラボ）	久保田晃弘 谷口 曜彦
		I-A4	写真と映像－記憶創造研究（イメージラボ）	港 千尋 佐々木成明
		I-A5	フューチャー・シネマとインスタレーション研究（フューチャーラボ）	森脇 裕之
		K-1	アートディレクション研究・ソーシャルデザイン研究	永井 一史
統合デザイン	統合デザイン	K-2	インタラクティブデザイン・コンピュテーションナルデザイン研究	中村 勇吾
		K-3	アートディレクション研究・グラフィックデザイン研究	佐野研二郎
		K-4	カタチと素材の研究	紫田 文江
		K-5	アントエヌスデザイン研究	長崎 綱雄
		K-6	デザインリサーチおよび経験デザイン研究・インクルーシブデザイン研究	佐々木千穂
		K-7	ビジュアライゼーション研究	野間田佑也
		K-8	コグニティブデザイン研究	菅 俊一
		K-9	ヴィジブルデザイン研究	荒牧 悠

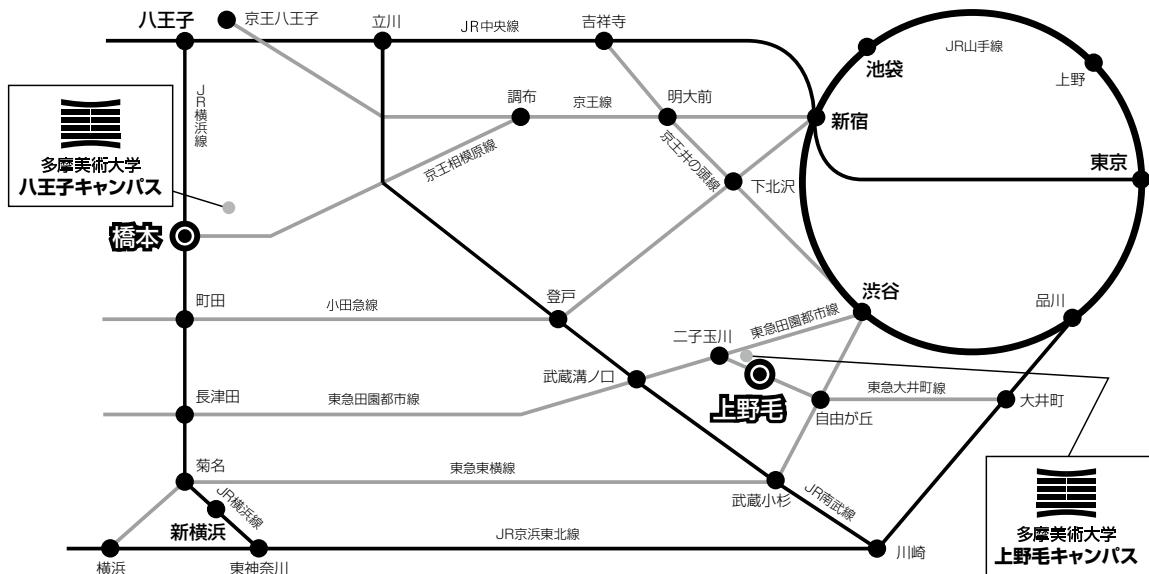
2023年7月現在のものであり、2024年度において変更になる場合があります。

教員の実績についてはWEBサイト (<https://faculty.tamabi.ac.jp/>) より参照することができます。

※2024年度まで指導予定

## 入学試験会場

- 八王子キャンパス（東京都八王子市鎌水2-1723）実施  
絵画専攻、彫刻専攻、工芸専攻、デザイン専攻、芸術学専攻、演劇舞踊専攻（小論文）
- 上野毛キャンパス（東京都世田谷区上野毛3-15-34）実施  
演劇舞踊専攻（面接）



### ●八王子キャンパス 橋本駅北口6番乗り場より神奈川中央交通バス「多摩美術大学行」で約8分

入試期間中は橋本駅からの路線バスは随時増便・運行されます。バスの円滑な運行のために、あらかじめ小銭やICカード（Suica・PASMO等）を用意し、整列乗車にご協力ください。

### ●上野毛キャンパス 東急大井町線「上野毛駅」下車、環状8号線沿い（瀬田方面）に徒歩3分

バスダイヤ・乗り場は本学WEBサイトをご確認ください。

※八王子駅から路線バスやタクシーを利用する場合は、国道16号線の道路事情や降雪など不測の事態で遅れることがありますので、十分ご注意ください。

※入学試験期間中、キャンパス内に自動車等車両の乗り入れは一切できません。

路線バス運行・遺失物に関するお問合せ 神奈川中央交通(株) 多摩営業所 Tel.042-678-6550  
京王バス南(株) 南大沢営業所 Tel.042-677-1616

## 各種奨学金制度および授業料減免制度

学生の就学支援のため、さまざまな奨学金制度および授業料減免制度を用意しています。本学独自の奨学金はすべて給付型となっています。奨学金制度と授業料減免制度の詳細はこちらをご覧ください。

<https://www.tamabi.ac.jp/admission/scholarship>

## 博士前期課程（修士課程）選抜

# 出願用所定用紙

- ・出願用所定用紙は片面A4印刷（カラー推奨）で印刷してください。
- ・黒インクまたは黒ボールペンで記入してください。消せる筆記具（鉛筆、フリクションボールなど）で記入しないでください。
- ・データによる提出はできません。必ず募集要項内の「出願書類」にしたがって郵送してください。

### 目次

提出作品内容記載用紙	22
履歴書	23
研究計画書	24
在留資格証貼付用紙	26
提出作品用ラベル	27
出願書類チェック用紙	28

## 提出作品内容記載用紙（出願時提出）

博士前期課程(修士課程)選抜

※大学記入欄

フリガナ		志望専攻	該当する番号を○で囲むこと 1. 絵画 2. 彫刻 3. 工芸 4. デザイン 5. 芸術学 6. 演劇舞踊
氏名		志望研究領域	

P.11「提出作品等」に記載されている内容をよく読み、提出する作品等について記載し、出願書類に同封してください。

◆本学卒業見込者および本学研究生で、P.12に記載された条件に該当する者は提出不要です。

作品・ポートフォリオ・論文等のタイトル	点数・枚数	種類・材質・形式	サイズ・重量	制作年月： 年 月

### 〈証明欄〉

上記提出物は本人が制作・執筆したことを証明します。

西暦 20 年 月 日

証明者職名  
(指導教員等)

証明者氏名  
(証明者本人直筆に限る)

誓約者との間柄

連絡先(E-mailまたは電話番号)

注意：黒インクまたは黒ボールペンを用いて、楷書で丁寧に記入してください。

- ：消せる筆記具（鉛筆、フリクションボールなど）で記入しないでください。
- ：証明欄は家族・友人・知人を除いた第三者から証明を得てください。
- ：本人が制作・執筆したことを証明できる方であれば、予備校や日本語学校の教員でも構いません。
- ：提出された作品等が、自身の作成したものではないことが判明した場合には、合格後であっても、入学取消等の処分を受けることがあります。
- ：証明内容について問い合わせる場合があります。

# 履歴書

## 博士前期課程(修士課程)選抜

※大学記入欄

フリガナ	志望専攻	該当する番号を○で囲むこと 1. 絵画 2. 彫刻 3. 工芸 4. デザイン 5. 芸術学 6. 演劇舞踊
氏名	志望研究領域	

### ●学歴

高等学校卒業以降を記入してください

西暦 年	月	学校名
		高等学校卒業
		入学／卒業（見込）／その他（ ）

### ●多摩美術大学在学学籍番号

多摩美術大学の在学歴がある方（研究生含む）は学籍番号を記入してください。

### ●日本語学習歴

・外国人留学生で日本国内の日本語学校に通ったことがある方、あるいは現在通っている方のみ記入してください。

・複数の日本語学校に通ったことがある方は、直近に通った学校名を記入してください。

西暦 年	月	学校名
		入学
		卒業（見込）

### ●職歴（または画歴等）

西暦 年	月	内容

### ●受賞・入選等

西暦 年	月	内容

研究計画書

1 / 2

## 博士前期課程(修士課程)選拔

### ※大学記入欄

フリガナ		志望専攻	該当する番号を○で囲むこと 1. 絵画 2. 彫刻 3. 工芸 4. デザイン 5. 芸術学 6. 演劇舞踊
氏名		志望研究領域	

以下の志望専攻ごとの説明にしたがって記入してください。

志望専攻： 絵画（日本画・油画） · 彫刻 · 工芸 · 演劇舞踊

制作や研究の目的を「研究の目的」欄に、制作や研究の計画および方法を「研究計画および研究方法」欄に詳しく記入してください。

志望専攻： 絵画（版画）・デザイン

## 研究テーマコード

- ・18・19ページの【2024年度に予定されている研究テーマ】より、志望する研究テーマコードを1つ選び記入してください。研究テーマコードは、WEB出願時に選択したものと同じでなければなりません。
  - ・研究の目的を「研究の目的」欄に、研究の計画や方法を「研究計画および研究方法」欄に詳しく記入してください。

志望專攻： 藝術學

希望指道教冒名

- ・18ページの【2024年度に予定されている研究テーマ】を参照のうえ、芸術学専攻の担当教員から1名選び、希望指導教員名欄に教員名を記入してください。
  - ・研究の目的を「研究の目的」欄に、研究の計画や方法を「研究計画および研究方法」欄に詳しく記入してください。

## ●研究の目的

**注意** : 記入欄内に自筆で記入してください。用紙の追加等はできません。  
: 外国人留学生の場合も必ず日本語で記入してください。

フリガナ		
氏名		

## ●研究計画および研究方法

**注意** : 記入欄内に自筆で記入してください。用紙の追加等はできません。  
: 外国人留学生の場合も必ず日本語で記入してください。

# 在留資格証貼付用紙

## 博士前期課程(修士課程)選抜

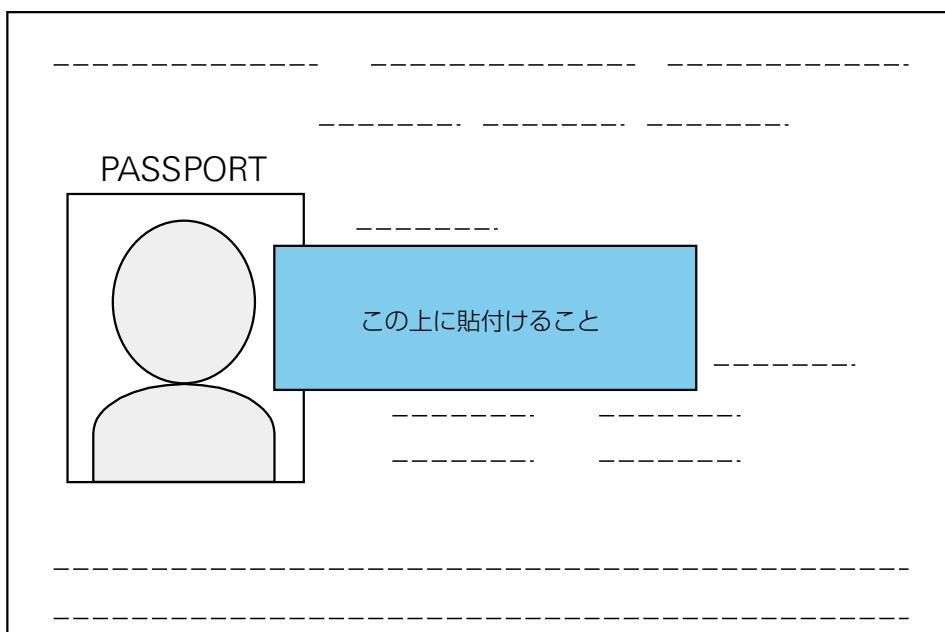
※大学記入欄

フリガナ	志望専攻	該当する番号を○で囲むこと 1. 絵画 2. 雕刻 3. 工芸 4. デザイン 5. 芸術学 6. 演劇舞踊
氏名	志望研究領域	

日本国外に在留している外国籍の者はパスポートの顔写真ページのコピーを取り、糊付けで貼付けてください。

日本国内に在留している者（永住者または特別永住者を含む）は在留カードの両面コピーを取り、貼付けてください。

### ●パスポート顔写真ページ（日本国外に在留の外国籍の者のみ）

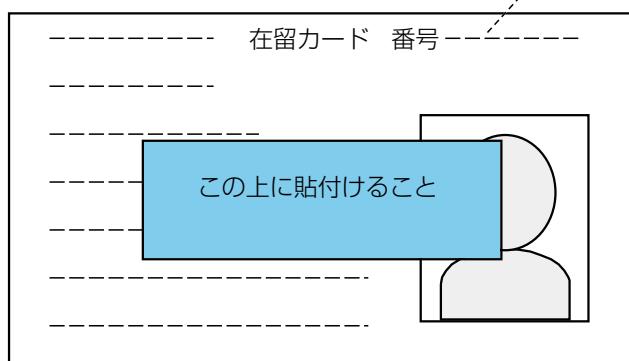


### ●在留カードまたは特別永住者証明書の両面コピー（日本国内に在留の外国籍の者のみ）

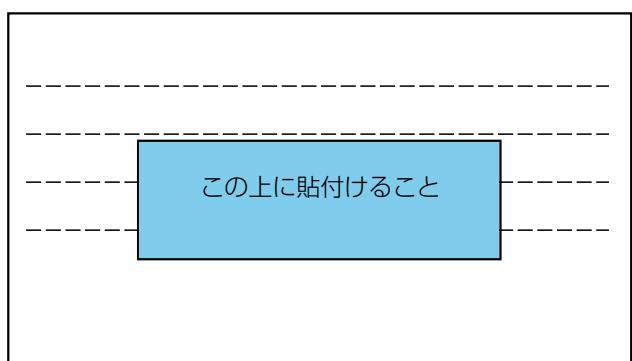
在留カード番号を記入してください。

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

表 面



裏 面



※特に記載がなくても貼付けること

## 提出作品用ラベル

博士前期課程(修士課程)選抜

※受験番号

(作品提出時に受験番号が不明の場合、記入不要)

提出する作品・ポートフォリオ・論文等に1作品につき1枚添付すること。

フリガナ			志望専攻	該当する番号を○で囲むこと 1.絵画 2.彫刻 3.工芸 4.デザイン 5.芸術学 6.演劇舞踊		
氏名			志望研究領域			
出身大学	大学	学部	学科	専攻		
作品・論文 タイトル	(西暦 年 月制作)					
形式・サイズ 材質	形式:	サイズ:	材質:			

## 提出作品用ラベル

博士前期課程(修士課程)選抜

※受験番号

(作品提出時に受験番号が不明の場合、記入不要)

提出する作品・ポートフォリオ・論文等に1作品につき1枚添付すること。

フリガナ			志望専攻	該当する番号を○で囲むこと 1.絵画 2.彫刻 3.工芸 4.デザイン 5.芸術学 6.演劇舞踊		
氏名			志望研究領域			
出身大学	大学	学部	学科	専攻		
作品・論文 タイトル	(西暦 年 月制作)					
形式・サイズ 材質	形式:	サイズ:	材質:			

## 提出作品用ラベル

博士前期課程(修士課程)選抜

※受験番号

(作品提出時に受験番号が不明の場合、記入不要)

提出する作品・ポートフォリオ・論文等に1作品につき1枚添付すること。

フリガナ			志望専攻	該当する番号を○で囲むこと 1.絵画 2.彫刻 3.工芸 4.デザイン 5.芸術学 6.演劇舞踊		
氏名			志望研究領域			
出身大学	大学	学部	学科	専攻		
作品・論文 タイトル	(西暦 年 月制作)					
形式・サイズ 材質	形式:	サイズ:	材質:			

# 出願書類チェック用紙

## 博士前期課程(修士課程)選抜

※大学記入欄

フリガナ		志望専攻	該当する番号を○で囲むこと 1. 絵画 2. 彫刻 3. 工芸 4. デザイン 5. 芸術学 6. 演劇舞踊
氏名		志望研究領域	

※出願書類の詳細は必ず学生募集要項09、10ページを確認してください。

提出物		該当者	チェック
出願用 所定用紙	志願票 (WEB出願のマイページから印刷)	全員	<input type="checkbox"/>
	提出作品内容記載用紙	全員※	<input type="checkbox"/>
	履歴書	全員	<input type="checkbox"/>
	研究計画書	全員	<input type="checkbox"/>
	在留資格証 貼付用紙	日本国外に在留の外国籍の者	<input type="checkbox"/>
	在留カードまたは特別永住者証明書のコピーを貼付（表・裏）	日本国内に在留の外国籍の者	<input type="checkbox"/>
	提出作品用ラベル (作品・ポートフォリオ・論文等に添付)	出願期間内に作品・ポートフォリオ・論文等を提出する者のみ 出願時に提出（提出日は11、12ページを確認すること）※	<input type="checkbox"/>
出願書類チェック用紙（この用紙）		全員	<input type="checkbox"/>
出願者が 用意するもの	日本語試験結果の証明書	日本国の永住許可を得ていない 外国籍の者で、小論文試験解答語種において「日本語」を選択する者のみ	<input type="checkbox"/>
	①出身学校（大学）の卒業証明書	本学出身者以外全員	<input type="checkbox"/>
	②出身学校（大学）の学士号の学位取得証明書	外国の学校（大学）出身で卒業証明書に学士号（Bachelor's degree等）取得の記載がない者のみ	<input type="checkbox"/>
	③出身学校（大学）の成績証明書	本学出身者以外全員	<input type="checkbox"/>
	上記①、②、③の日本語または英語の翻訳文 (公的機関の認証が必要)	各証明書が日本語または英語以外の言語の者	<input type="checkbox"/>
	日本語学校の成績および出席証明書	外国籍の者で2023年4月以降に日本語学校へ通っていた者のみ	<input type="checkbox"/>

※本学卒業見込者および本学研究生で以下に該当する者は作品提出を免除します。

該当者は出願用所定用紙の「提出作品内容記載用紙」の提出は不要です。

### 【現所属学部・学科・専攻】

美術学部絵画学科日本画専攻



美術研究科絵画専攻日本画研究領域

美術学部絵画学科油画専攻



美術研究科絵画専攻油画研究領域

美術学部彫刻学科



美術研究科彫刻専攻

美術学部工芸学科



美術研究科工芸専攻

美術学部グラフィックデザイン学科



美術研究科デザイン専攻グラフィックデザイン研究領域

（グラフィックデザイン研究領域志望の場合、事前に担当教員への相談が必要です）